

# 奥州市総合計画基本構想

ここでは市政懇談会で示した基本構想の第4節「まちづくりの課題」から、第8節「目標実現のための行動指針」について、その考え方を紹介します。

## 第4節 まちづくりの課題

### 第5節 まちづくりの基本的な考え方

まちづくりの課題を社会的背景から見た課題、市固有の課題、市民アンケート（22年度実施）から見た課題の3つに分類しました。

- 社会的背景から見た課題
  - ア 安心、安全な暮らしへの対応
  - イ 人口減少への対応
  - ウ 人口構造の変化への対応
  - エ 環境保護と循環型社会の構築
  - オ 高度情報化社会への対応
  - カ 地方分権社会の進展

- 奥州市の課題
  - ア 一体感の醸成
  - イ 行政が担う役割
  - ウ 財政課題への対応

- 市民の意識から見た課題
  - ア 奥州市の暮らしやすさ
  - イ これからのまちづくり
  - ウ 市民参画意識と活動状況

- 自立する地域自治「協働のまち」
  - 市民と行政の協働によるまちづくりと、活力のある地域コミュニティの確立を目指します。
- 高度な水準を目指す「教育と医療のまち」
  - 次世代を担う人づくりと高度医療

- 現行の「歴史息づく健康文化都市、産業の力みなぎる副県都」を、改革期間中に実現を目指す次の4つのイメージに改めました。
- メージ1：自立する地域自治「協働のまち」
  - 市民と行政の協働によるまちづくりと、活力のある地域コミュニティの確立を目指します。
- メージ2：高度な水準を目指す「教育と医療のまち」
  - 次世代を担う人づくりと高度医療

- 第6節 めざすべき都市像
  - 現行の「歴史息づく健康文化都市、産業の力みなぎる副県都」を、改革期間中に実現を目指す次の4つのイメージに改めました。
  - メージ1：自立する地域自治「協働のまち」
    - 市民と行政の協働によるまちづくりと、活力のある地域コミュニティの確立を目指します。
  - メージ2：高度な水準を目指す「教育と医療のまち」
    - 次世代を担う人づくりと高度医療

- 第7節 施策の目標（基本計画大綱）
  - 基本計画に掲げる「施策の体系」として、次の6つの目標を定めます。
  - 豊かな自然と共生する快適で安全なまちづくり生活環境の充実
    - 地震、風水害、火災などへの防災対策と、交通事故や犯罪防止などの対策
  - 農・商・工の産業活性化
    - 農業をはじめ、林業、工業、商業、観光などの多様な産業において、地域の特性を生かしたバランスの良い振興と持続的な発展を目指します。
  - 健康で安心して暮らせるまちづくり
    - 誰もが健康で生きがいを持った生活を送ることができるよう保健・
  - 医療・福祉の充実
    - 誰もが健康で生きがいを持った生活を送ることができるよう保健・
  - 安全対策の充実を図り、安全で快適な生活の実現を目指します。



- 第8節 目標実現のための行動指針
  - 「集中する」「協働する」で行動豊かに過ごせるまちを目指します。
  - 安全で心地よい生活空間のまちづくり
    - 高機能な基盤整備と適正な管理を行うことにより、安全で快適に暮らせるまちを目指します。適正な土地利用のもと都市機能の充実を図り、人にやさしいまちを目指します。
  - 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり
    - 広い視野を持ち、地域の視点で物事を発想し、課題の解決に意欲と責任を持って行動する人づくりを進めます。学校、地域、行政が有機的に連携・協力し、未来を担う創造力のある人材を育成するまちを目指します。
  - 市役所を「ダウンサイジング」する
    - 厳しい財政状況などから社会資本整備などハードへの投資を抑制しつつ、行政サービスの維持向上を目指す覚悟を、市民、市民団体、事業者などに示します。
  - 市役所は「変革する」「挑戦する」

- 住民負担に見合う行政サービスを提供する
  - 行政の責任を持続的に果たしていくため、行政サービスのあり方や水準を見直すとともに、民間を含めた多様なサービスの提供や受益者負担の公平性の確保を進めます。
- 広域的連携を推進する
  - 土地利用や産業振興、廃棄物処理など、行政区域を越える共通の課題や、個別では解決が困難な課題に対し、関係する市町村と協力して取り組んでいきます。

